



## ダフニー オイルコートKD-7

～溶剤希釈型長期防錆油～

### 1. 用途

低粘度の防錆油で、鋼板、鋼管の出荷防錆油として用いられます。

(適用例)

- (1) 各種鋼板、管、棒、線等の出荷防錆油
- (2) ベアリング、ロッド、シャフト、工具、ギヤー、ゲージ、ネジ、バネ等単一部分品の出荷防錆油
- (3) ロール、プレス成型部品、金型、シャフト等の長期保管部品
- (4) 自動車部品等ノックダウン部品の出荷防錆油

### 2. 本質

軽質鉱油に各種防錆剤を配合した溶剤希釈タイプ(NP3-2)の出荷防錆油です。

### 3. 特長

- (1) 優れた防錆性能を有しています。  
陸上輸送、海上輸送等の過酷な環境条件下で、優れた防錆性能を発揮します。
- (2) 脱脂性能が優れています。  
油膜の除去が簡単で、アルカリ脱脂、石油系溶剤等いずれによっても脱脂処理ができます。
- (3) 取扱いが容易です。  
塗布は、浸漬、循環、刷毛、噴霧等いずれでも可能です。低粘度ですので、油切れが良く、消費量の低減が出来ます。

### 4. ご使用上の注意

- (1) 前処理を徹底して下さい。  
発錆の危険をなくすために、部品の洗浄や脱水を充分に実施して下さい。それだけ防錆期間が長くなり安全です。
- (2) 防錆油を塗布した部品は、皮膜を汚染したりすることのないように包装や覆いを掛けて下さい。
- (3) 塗布に際しては、次の点をご配慮下さい。
  - ① 循環、浸漬法を採用される際には、水分等異物の混入を防止するために、対象系内のフラッシングや部品の前洗浄を充分に実施して下さい。また精密口過装置を設置し、一定時期に全量更油することが必要です。
  - ② 噴射法では、圧縮空気を用いますが、空気の水分除去にご注意ください。
  - ③ 刷毛を使用するときは、抜け毛しない丈夫で清浄なものをご使用下さい。
- (4) 包装紙については次の点をご参考下さい。
  - ① 耐油性のこと  
防錆油が吸いとられると紙が破けたり、防錆力が低下します。
  - ② 中性のこと  
防錆油は、アルカリや酸の影響を受けると、防錆力が極端に低下します。
  - ③ 耐湿、耐水性のこと  
普通の紙は空気中の湿気を自由に通します。それだけ発錆の危険が大きくなります。

## 5. 一般性状

項目		分析値
密度	(15°C)g/ml	0.8713
色相	ASTM	L5.0
引火点	(COC)°C	118
動粘度 @40°C	mm <sup>2</sup> /s	6.691
くもり点	°C	-9.0
流動点	°C	-50.0
塩水噴霧試験	h	48 (A級)
湿潤試験	h	720 (A級)
加速風化試験	h	200 (A級)
格納箱		1カ月 (A級)
危険物分類 (第四類)		第三石油類

## 6. 荷姿

200Lドラム缶、20Lペール缶

- 本商品の取り扱いについては、当該油種の「製品安全データシート」(SDS)及び容器に記入の取り扱い注意事項を十分に熟読の上、ご利用下さい。
- 「製品安全データシート」は、ホームページ(<https://www.idss.co.jp/business/lube/>)からダウンロードできます。
- ダウンロードできない場合には、製品購入先にご用命願います。
- 掲載の性状、性能等は弊社試験方法による測定値や知見であり、正確さや完全さを保証するものではありません。予告なく変更されることがあります。

**出光興産株式会社 潤滑油二部 TEL:03-3213-3146**

潤滑油・グリースのお問合せは <https://www.idss.co.jp/business/lube/> から‘お問い合わせ事例のご紹介’まで

BM 2019/4/1